



公益社団法人 日本航空機操縦士協会
メールマガジン Vol.85/ 2021/4/15



いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。
今号は以下の内容でお送りいたします。

★—INDEX—★

- [1] 【三役コラム】今年度もよろしくお願ひします。
- [2] 【航空局】特定操縦技能審査実施要領等の改正について
(航空運送事業者に所属の場合の署名の合理化)
- [3] 【お知らせ】東京 2020 オリンピック聖火リレー実施に伴う協力依頼について
- [4] 【VOICES FEEDBACK】
 <①EEC SW OFF による GTB><②ヘッドセットのマイクが>
- [5] 【お知らせ】セミナー・イベント
- [6] 【お知らせ】協会事務局の勤務体制について
- [7] 【ご案内】公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について



- [1] 【三役コラム】今年度もよろしくお願ひします。
 会長 井上 伸一



今年は例年になく桜が早く咲き、操縦士協会の事務所前のハナミズキもいつもより早く花を咲かせています。まん延防止等重点措置が6都府県に適用されていますが、向日葵が満開になる頃にはワクチンの効果も出て落ち着いてくれることを願っています。

昨年度はコロナウイルスに振り回された年でした。JAPA の事業も中止あるいはオンライン開催への変更など大きく影響を受けましたが、各事業の運営を担当する会員の努力と外部の力も借りながら進めることが出来ました。

今年度の事業計画では FTD を活用した航空の裾野拡大・技術習熟支援、

リモート開催も利用しながらのシンポジウム・セミナー・講習会等の情報・知識伝達の活動も充実させていく予定です。また、昨年度から進めてきている IT 環境の整備も着実に進めていき、一層の会員サービス向上と事務業務の効率化も進めていきます。

これらの事業を支えていくのは会員のボランティアです。是非皆様の活動への参加をお待ちしています。今年度もよろしくお願いします。

★—————

[2] 【航空局】 特定操縦技能審査実施要領等の改正について
(航空運送事業者に所属の場合の署名の合理化)

★—————

航空局 運航安全課より、特定操縦技能審査実施要領等を改正した旨の連絡を受けましたのでお知らせします。

なお本件は、航空運送事業者に所蔵する操縦士に対して運航規程に基づく技能審査を実施した場合の、特定操縦技能審査技能証明書に対する記載を簡略化するものであり、操縦技能審査員宛通知の通り、具体的な記載方法については後日航空局 HP にて公開するとのことです。

詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/6027>

★—————

[3] 【お知らせ】 東京 2020 オリンピック聖火リレー実施に伴う協力依頼について

★—————

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会より聖火リレー当日の航空機による遊覧飛行や、その他不急の飛行の自粛について通知を受けましたのでお知らせいたします。

詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/6003>

★—————

[4] 【VOICES FEEDBACK】

<①EEC SW OFF による GTB><②ヘッドセットのマイクが>

★—————

<①EEC SW OFF による GTB>

EEC SW OFF のまま Engine Start し、EEC ALTN LT 点灯により GTB しました。

経緯：

- －前日同機に乗務し DEU Fail となり Checklist を実施し着陸。Checklist に従い EEC SW を Push した。
- －その後整備作業を実施するも CDS Fault メッセージが再点灯しフライトキャンセル。
- －翌日再度パーツを交換しフェリーで再就航した際、プリフライトにて同 SW が Off になってるのに気付かず B/O し当該事象が発生。

スレット：

- －整備からリリースされた機なので当然 SW ポジションが ON になっているとの思い込み－前日より何度も CDS Fault が点灯していたのでそちらに気を取られた。
- －APU 使用による Fuel Imbalance 防止のため RFuel Pump ON/Crossfeed Valve Open という状態で機がリリースされた。
- －フェリーフライトでのいつもと違う Procedure
- －カバーがかかった SW の ON 表示の視認性の悪さ羽田帰着後、同乗の副操縦士と振り返りを行い Normal Procedure の確実な実施と整備処置後の当該箇所の再確認を徹底すべきだと共有しました。リリースされた機とはいえ最後は我々運航乗務員の責任であると痛感した次第です。

★VOICES コメント

〕特にその日の初便などにおいては、いつも以上に慎重に Preliminary Cockpit Preparation を行う必要がありますね。

<②ヘッドセットのマイクが>

管制官から離陸許可が発出されたため、ATC に応答しながらホバリング移行

のためコレクティブレバーを引き上げたところ、浮揚時の+Gによりヘッドセットのマイクがダラーっと口元から離れてしまい、自分の応答音声も自身で聞こえない状態になってしまった。とっさにコレクティブレバーから手を放し、その手でマイクを口元に引き寄せて、ATCの応答を続けた。

ホバリング出力に相当するであろう位置までコレクティブレバーを引き上げていた途中で手を放したため、マイクを手で押さえて応答しながらエンジン計器を見ると、離陸出力を超えそうな勢いでエンジンパラメータが上昇してきているのを確認した。マイクの手をすぐコレクティブレバーに戻し、通常のホバリング出力におさえたため、運用限界超過にならずに済んだ。

★ VOICES コメント

ホバリング中は、操縦を優先するために基本的には手を放すことはないと思いますが、急いでいてとっさに反応してしまったようです。

運航前にヘッドセットの状態も確認しておくことが大切です。もし外れた場合は、ホバリングを中断して一旦接地させてからヘッドセットの調整を行うことが望ましいですね。

★—————

[5] 【お知らせ】 セミナー・イベント

★—————

《Fly with us～空の仕事ワークショップ～》

2021年5月29日（土）＜北海道＞

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=4>

このイベントは航空に係る仕事に興味を持っていただくことを目的に航空各社や、航空局の協力を得て、航空機操縦士、客室乗務員、旅客担当者、航空管制官の「空の仕事ワークショップ」を行います。

皆様にイベント内容を、より分かりやすくお伝えするため、2021年4月より「Yes I Can 航空教室」から、「Fly with us～空の仕事ワークショップ～」へイベント名称を変更しました。

《航空安全講習会》

2021年4月18日(日) <埼玉>

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=3>

《第6回 SRM セミナー》(2/26開催中止分の振替)

2021年5月28日(日) <東京>

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=1>

《セミナー・講習会受講に際しての注意事項》

JAPAが主催するセミナー・講習会等のイベント開催につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を予防するためご参加のみなさまへの注意事項や連絡事項を取り決めいたしました。

セミナー・講習会へのご参加にあたりましては、以下内容をご確認いただきますようお願いいたします。

<https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2020/06/japa20200618.pdf>

尚、その他のセミナー・イベント情報に関しましては随時ホームページ及びメールマガジン等でご案内致しますので、少々お待ちくださいますようお願い申し上げます。

★—————

[6]【お知らせ】協会事務局の勤務体制について

★—————

協会事務局では首都圏での新型コロナウイルスへの感染リスクを考慮し、勤務体制を以下の通りといたします。

期 間：4月1日(木) - 4月30日(金)迄

出勤日：月曜日-金曜日(祝日を除く)

時 間：10:00-16:00

★—————

[7]【ご案内】公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

★—————

JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険（ロスオブライセンス）へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページより、ご覧ください。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member.japa.or.jp/member>

* * * * *

★次回の配信は5月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>
